

## 本時のねらい

日常生活について質問したアンケートをもとに、クラスで報告する内容を組み立てる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

アンケートの集計に Google Forms を活用することで、集計が容易になるとともに資料を作成する時間を短縮し、発表の内容だけに注目して考えることをねらいとしている。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレット PC
- ・テレビ
- ・Google Forms

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○めあての確認 「アンケートの結果をまとめて報告資料をつくらう」	・前時に Google Forms を使って自分たちで聞きたいアンケートを作成した。答えるのも集計も簡単にできるので、時間短縮につながっている。
展開 (35分)	○アンケートの結果からわかることをグループで交流する。 ・どんな習い事を一番している人が多いか ・休日にどんな過ごし方をしている人が多いか ・食べ物の好き嫌いについてわかったこと  ○わかったことを基に発表の内容をグループで考える。	・Google Forms でアンケートの結果を見て話し合いを行うことで、一番多い回答や一番少ない回答が何か、結果からわかったことについて活かしやすい。 ・記述式の回答は詳細をメモしていくことで、次の発表内容の資料に活用するようにしている。  ・提示したい資料はスクリーンショットを撮っておき、本番の発表で、拡大用テレビに提示できるようにしておくことで資料作成の時間を短縮することができる。
まとめ (5分)	○学習のふりかえりを行い、次時の連絡をする。	・テレビに表示させて発表する旨を確認し、次時に発表練習を行うことを確認する。

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：集計したアンケートの結果の見方を確認している場面。



写真2：アンケートからわかることをグループで交流している場面。



写真3：アンケートの結果について発表する内容を考えている場面。

## 児童生徒の反応や変容

- ・Google Forms は児童も簡単に作成でき、アンケート集計の大幅な時間削減をすることができていた。
- ・集計したものがその場でグラフとして表示されるので、アンケートの結果が視覚的に理解しやすく、話し合いの内容がより焦点化されていた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・選択式の回答はグラフに、記述式はスプレッドシートに表示することで結果を視覚的に捉えやすい。
- ・発表の際、相手に伝えるためにわかりやすい方法を取捨選択し、円グラフを活用したり、表にまとめたりするなど工夫していた。
- ・この授業の後、Google Forms を学級で行っている係活動に活用するなど、生活に生かすことができていた。